車載組込みシステムフォーラム(ASIF)事務局

2010年度第2回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓 初夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く 御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム(ASIF)第2回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げております。参加希望の方は、本案内の末尾にある参加申込欄に必要事項をご記入の上、FAX または郵便にて、または、同内容を記載して e-mail にて、6月25日までに、事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【テーマ】

中部地区から発進しよう! 次世代自動車

【開催日】2010年6月30日(水)13:25 ~16:55(開場受付13:00~)

【会場】名古屋銀行協会 5 階大ホール (名古屋市中区丸の内2-4-2)

【セミナー概要】

中部経済産業局からの国が取り組む次世代自動車についての方向性、ならびに産学の取組み、スマートグリッド、ITS連携について講演します。



<u>会場案内図</u>

(地下鉄 桜通線 丸の内駅4番出口から徒歩6分) (地下鉄 鶴舞線 丸の内駅1番出口から徒歩6分) (地下鉄 名城線 市役所駅4番出口から徒歩8分)

【講演内容】

13:25~13:30 (5分) 開催ご挨拶

13:30~14:05 (35分) 「中部地域における次世代自動車クラスターの形成に向けて」

講師:経済産業省

中部経済産業局 地域経済部 地域経済部長 岡田 武様

概要:次世代自動車は日本の将来を創る戦略産業の一つであり、経済産業省では日本を世界の生産開発拠点として維持・発展させる戦略パッケージ『次世代自動車戦略2010』 を公表した。

また、中部経済産業局においても、中部地域における次世代自動車クラスターの形成に向けて、開発・普及の両面において目指すべき方向性を本年3月にとりまとめているので、その概要を紹介する。

14:05~14:10(5分) 質疑応答

14:10~14:55(45分)「スマートグリッドに関する国内外動向」

講師:(財) エネルギー総合研究所 プロジェクト試験研究部 副部長 徳田 憲昭様 (主管研究員、工学博士)

概要: 世界は化石燃料資源の枯渇、急速なエネルギー需要の増加、原油価格の高騰、気候変動等の問題を抱えている。これらの問題への対応として、低炭素社会への移行が検討され、太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーの導入や電気自動車などの新たな電力利用が普及していく中で、これまでの電力システムを再構築が検討されている。

また、米国ではオバマ大統領が「グリーンニューディール政策」の一環として"スマートグリッド"の導入に莫大な資金を投入することを発表し、情報通信技術を使って送配電網をインテリジェント化する思想のもと、様々な新しいビジネスが創出されることが期待されている。

このような次世代の電力ネットワークであるスマートグリッドに関する国内外の動向について報告する。

14:55~15:00(5分) 質疑応答

15:00~15:15 (15分) 休憩

15:15~16:00 (45分) 「次世代自動車と社会を結ぶスマートグリット」

講師:ルネサスエレクトロニクス株式会社

自動車事業統括部 担当部長 大垣 健二様

概要: 各国で自然エネルギー導入で電力供給技術の一つであるスマートグリッドの概念を 活用したスマート コミュニティ (Smart Community) の実現が環境負荷低減の本質で、 このために次世代自動車の役割も重要になっている。

変動するエネルギーの緩衝の役割としても次世代EVカーが期待され、情報通信インフラを含めた新しいビジネスが模索されている。社会インフラとしての情報通信機能を活用した次世代自動車と充電システムについての動向を述べる。

16:00~16:05 (5分) 質疑応答

16:05~16:50 (45分) 「つながる車 (Vehicles in Networks)」

講師:名古屋大学

大学院環境学研究科教授 森川 高行様

概要: ITSは情報通信技術により車と道路と人をつないで道路交通サービスを高度化するものとされてきたが、無線通信システムの限界もあり、その「つながり方」は限られたものであった。その結果、高価格な割に機能が限られているカーナビや、単機能のETCなどに甘んじてきたともいえる。ここにきて携帯電話のパケ放題、普及に火がつきつつあるスマートフォン、さらには今年度中にサービスが開始されるLTE(3.9世代携帯通信)などが出現し、クラウド型のITSサービスが可能になりつつある。

本講演では、車が無線通信ネットワークを駆使しながら道路という物理的ネットワーク上で、どのような新たなサービスを受けられるかについて概観する。

16:50~16:55 (5分) 質疑応答

【受講料】ASIF会員 : 無料

ASIF非会員: 3,000円 当日現金でお支払ください。領収書をお渡しします。

【申込】 参加申込フォームにご記入の上、事務局までFAXしてください。

メールの場合は、申込フォームにある内容全てを明記の上、送信してください。

申込期限:2010年 6月25日(金)

先着順で受け付けます。期限前でも定員(200名)になり次第締め切ります。

定員超過等でお断りする場合は連絡します。

【申込先】 車載組込みシステムフォーラム (ASIF) 事務局

財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室 山本

TEL: 052-231-6723 FAX: 052-204-1469 e-mail: monodukuri@cstc.or.jp

2010年度第2回ASIFスキルアップセミナー(2010年6月30日)参加申込フォーム

申込日	2010年	月	日	
会社名				
ASIF会員状況	会員 /	/ 非会	員	(どちらかに〇をつけてください)
氏名				
所属/役職				
連絡先	住所:〒			
	TEL:			FAX:
	e-mail (必須)	:		